

科目名	総合実習		学年	類型・コース	単位数
			2年	総合選択A・農業(生物と環境)	5単位
学習の目標	農業各分野に関する総合的な技術を習得する。農業の経営と管理について理解する。農業の改善を図る実践的な能力と態度を習得する。				
教科書副教材	主たる教材：実教出版 畜産 ・ 実教出版 野菜 ・ 実教出版 草花・実教出版 作物				
評価	評価法	実習に前向きに意欲を持って熱心に取り組んでいるか。学んだ知識・技術が身についているか。実習ノートなどの提出物の内容が充実しており、提出期限を守って出せているか。さらに改善方法などを自分で考え提案できているか。			
	評価観点の趣旨	a	知識・技術	授業や実習にて得た知識を正しく理解し実技にて生かしている。試験や大会などの結果を残している。実習ノートの内容をしっかりと理解して記入できている。	
		b	思考・判断・表現	実習中の取り組みなどで、すべきことを理解して状況判断ができ、適切な行動ができる。ノートの記入が適切である。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	真摯な態度で実習に向きあっている。提出物を期限までに提出できる。自分の課題や問題点に向き合い取り組んでいる。	
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。					

期	月	時数	学習内容	評価方法		
				a	b	c
1学期	4月	12	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、水稻栽培実習 鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花・茶樹の管理・販売実習	検定・発表内容等	実習での様子・農クの試験・大会の内容等	実習での様子・発表内容・ノート提出等
	5月	18	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、水稻栽培実習 鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理実習、茶樹の管理実習 農業クラブ意見発表会			
	6月	18	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、水稻栽培実習 鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理実習、茶樹の管理実習			
	7月	10	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、水稻栽培実習 鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理実習、茶樹の管理実習 農業クラブ：農業鑑定競技会			
夏休み		16	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理 鶏卵の販売実習 鶏の解体実習 環境コース：野菜・草花・茶樹の管理・販売実習			
2学期	9月	18	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、水稻収穫実習 鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理・茶樹の管理・葉ボタンの栽培・販売実習	検定・発表内容等	実習での様子・農クの試験・大会の内容等	実習での様子・発表内容・ノートの内容等
	10月	18	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理・茶樹の管理・葉ボタンの栽培・販売実習			
	11月	18	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理・葉ボタンの栽培・造園技術の習得・販売実習			
	12月	10	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏肉の加工品（ローストチキン）の販売、環境コース：野菜・草花の管理・葉ボタンの栽培・造園技術の習得・販売実習			
冬休み		5	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏肉の加工品の販売、環境コース：野菜・草花の管理実習・販売実習			
3学期	1月	12	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理・造園技術の習得・販売実習	試験・大会・検定・発表	実習での様子・農クの内容等	実習での様子・発表内容・ノートの内容等
	2月	12	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜苗花苗の管理・造園技術の習得・販売実習			
	3月	8	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜苗花苗の管理・茶樹の管理・造園技術の習得・販売実習			
担当者からのメッセージ（学習方法など）						
暑い・寒い・臭い・汚い等大変なことも多いですが、農業の技術や知識を身に付ける科目です。時間内の実習だけでは作物や家畜等の命は育めないで、放課後や土日・夏休み冬休み春休みの長期休業中も実習を行います。また、地域へ出て販売実習も行います。しっかりと取り組んでください。						

